

ハリケーンに備えて



ヒューストンに夏が訪れる6月からハリケーン・シーズンも始まりを告げます。毎年6月から11月がハリケーン・シーズンと言われており、大型ハリケーンが直撃した場合には甚大な被害を受ける可能性があり、水や電気といったライフラインが長期間に亘って機能しなくなる恐れがあります。ハリケーンは襲来を予測することが

困難な自然災害ではありますが、いざヒューストンが直撃された場合に備え、日頃から事前に十分な準備をしておくことが非常に大切になります。

ヒューストンでは2017年8月に上陸したハリケーン・ハービー（以下、「ハービー」）以降、大型ハリケーンによる大きな被害を受けることはありませんでしたが、今後もハービーと同じような災害に見舞われる可能性は常にあります。ハービーの名前は聞きになったことがあっても、実際に6年前にどのような被害があったのかご存じでない方もいらっしゃると思いますので、米国海洋大気庁（NOAA）の発表資料等を基に当時の被害状況やハービーの特徴について紹介します。

ハービーの被害総額は1,525億ドルに上り、米国の記録上2番目の損害規模となります。最大の被害額は2005年に南東部を襲ったハリケーン・カトリナで1,925億ドル、3番目がまだ記憶に新しい昨年フロリダを襲ったハリケーン・イアンで1,140億ドル、これらに2017年のハリケーン・マリアの1,098億ドル、2012年のハリケーン・サンディの846億ドルが続きます（金額はいずれも2023年換算）。尚、過去20年間で被害総額のトップ10に入るハリケーンが上陸した回数はフロリダ州が5回で最多、ルイジアナ州が3回、次いでテキサス州の2回となっています。

カトリナやイアン、マリアがハリケーンの強さで最大を意味するカテゴ

リー5で上陸したのに対し、ハービーが上陸した時の強さはカテゴリー4でした。カテゴリー5でないにもかかわらず大きな被害を出したのは、上陸後勢力を弱めながらも5日間に亘りハリケーンとして停滞し、1,500mmを超える米国観測史上最大となる降水量をもたらしたためです。この大雨により13万人と家屋13.5万軒が被災、1百万台の車が損壊し、103名の死者がでました。ヒューストンの一部地域でも降水量は1,200mmを超え、洪水によりヒューストンの1/3が水没しました。日本の年間平均降水量が約1,700mmですので、短期間に膨大な雨をもたらしたことが分かります。

このように各種の数字からハービーがいかに猛威を振ったかを想像することができますが、商工会では昨年自然災害に関する“備えあれば憂いなし”ウェビナーを開催し、ハービーで被災されたお二方の会員様から貴重な体験談をご講演頂き、実際に遭われた被害の様子や、自然災害に備えて日頃からどのような準備が必要となるのか、また災害が発生した際にはどのような対応をしなければならないのかといったことにつきお話し頂きました。ウェビナーの様子は商工会ホームページの「[安全・危機管理情報ページ](#)」のハリケーン情報にご講演の録画映像と資料を掲載していますのでご覧になれます。また、こちらのページにはその他にも、ハリケーン関連情報の入手先、具体的にどのような準備が必要か、ハービー体験談等が収められていますのでご参照頂ければと思います。今年もハリケーンの被害に遭うことがないように願っておりますが、自然災害ばかりは起こってしまうと避けることができません。例えハービーのような大型ハリケーンでなくても停電や断水といった被害は起こりえますので、ハリケーンが近付いてきた場合には飲料水・生活水や食料、携帯電話の充電器、洗い物が不要な紙コップや紙皿等の確保、車のガソリンを満タンにする等々、事前にしっかりと準備をして頂ければ幸いです。

（安全・危機管理特命理事 竹原 優）

商工会ホームページより

ヒューストンの
最新治安情報と
対策

寒波情報

ハリケーン情報



第574回 テキサス会「総領事杯」ゴルフ トーナメント

2023年5月21日（日）、商工会・日本人会共催の第574回テキサス会「総領事杯」ゴルフトーナメントをOakhurst Golf Clubにて開催しました。今回は、村林総領事ご夫妻、早坂商工会会長、武智日本人会会長をお迎えし、総勢89名がプレーを行いました。

プレーヤーは午前7時からの受付後、練習レンジにて各自でウォームアップを行い、午前8時半にショットガンスタートでトーナメントがスタートしました。ゴルフ日和の天候の中、22組に分かれてコースを回り、全参加者が午後2時頃無事にホールアウトできました。

トーナメントは今回も前回同様にダブルペリア方式で行いました。昼食後、村林総領事をお迎えし表彰式を行いました。男性の部では、久本様がグロス93、ネット70.2で優勝。女性の部では、Annoura様がグロス106、ネット74.8で優勝。ユースの部では、金子さんがグロス94、ネット73.6で優勝されました。

最後に、今回も、会員企業の皆様、日本人会からたくさんのご寄付を頂き大会を盛り上げて頂きましたことに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、当日のスムーズな進行にご協力いただきました参加者の皆様、運営のサポートをくださった運輸サービス金融貿易部会のメンバーの方々へ心から感謝申し上げます。

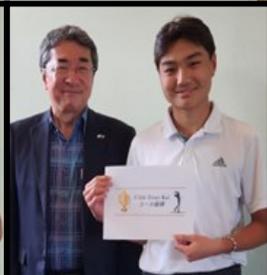
（運輸・サービス・金融・貿易部会
Pasona N A, Inc. 藍谷）



男性の部優勝者
久本様（右）



女性の部優勝者
Annoura様（右）



ユースの部優勝者
金子様（右）